

葛飾区SDGs宣言書

宣言日 2023年 12月 1日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿					
地域に貢献する事業所として、子育て支援での住みやすい街づくりや保育を通しての質の高い教育の達成に貢献しつつ、幼児教育機関として、「持続可能な社会」の創り手である子どもたちに、環境問題や貧困、水資源やエネルギー問題等に対する意識を定着させる土台づくりをする。					
事業者等としてのねらい、特徴的な活動					
小学校教育への接続的役割のみならず、持続可能な社会の実現の為にグローバルな視点で多角的な思考ができる人材の育成をする基礎を培う目的で、募金活動や農業体験、社会見学等の実体験や、木育や生物飼育等の環境整備、行政や企業、地域との協力協同イベント等を行う。					
目指すSDGsのゴール(複数選択可)					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
目標に関する取組内容等					
ゴール	これまでの取組内容		2024年12月31日までの取組目標		
4	徹底した個別対応型保育と、専門的な体育指導や英語教育、科学工作の特殊カリキュラムを実施。就労支援の延長保育等。		これまでの取り組みを継続しつつ、17全てのゴールを意識した保育を実施し、園児や保護者と同じ目線や目標を持つ。		
4,11	地域の子育て支援施設として、親子への遊び場提供と相談事業を年間156日実施、ワークショップ等のイベントを年間6回実施。		子育て支援員の配置による、遊び場提供事業の質的強化。イベント、講習、体験イベントの年間実施回数を12回へ増加。		
1,2,4	葛飾希望の家への寄付活動。ユニセフジャパンとの連携で、子どもたちの募金活動の支援協力。		ユニセフハウスへの訪問と見学。継続的な募金活動協力による「We Support UNICEF賞」の申請。		
4,15	間伐材を使った工作や木製玩具の導入、教員の自然保育研修への派遣と人工池等の教育環境の整備。		施設設備の木質化や、花壇や庭木の整備。木製玩具導入と職員研修の継続。図鑑や絵本を利用した園児への知識の啓蒙活動。		
2,4	区民農園を利用したの農作業体験と収穫と調理。プランター等を利用した野菜の育成と観察、収穫や調理。		給食の残飯量の見える化と、残飯0を目指した食育。農園やプランターでの栽培体験の継続。食の三原色を意識した食育。		
4, 12	区の清掃事業と連携して、ごみの分別や収集車体験を行い、普段の保育からもリサイクルや生産者のことを意識して行う保育。		譲渡会や古着のワクチン化等のイベントを地域と連携して行う。同じSDGsへの取り組みに賛同してくれる企業との連携保育。		

1	事業者等の名称	学校法人ちぐさ学園 新小岩ちぐさ幼稚園			
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数			
2	業種	11. 教育・学習支援業			
3	従業員(構成員)数	15			
4	代表者 職・氏名	職名	理事長		
		氏名	井元 詔一		
5	所在地	〒	124-0025		
		東京都葛飾区西新小岩4-35-5			
6	ホームページURL	<a href="https://www.shinkoiwachigusa.jp/">https://www.shinkoiwachigusa.jp/</a>			

葛飾区SDGs宣言達成状況報告書

報告日 2025年 1月 20日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿			
地域に貢献する事業所として、子育て支援での住みやすい街づくりや保育を通しての質の高い教育の達成に貢献しつつ、幼児教育機関として、「持続可能な社会」の創り手である子どもたちに、環境問題や貧困、水資源やエネルギー問題等に対する意識を定着させる土台づくりをする。			
事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
小学校教育への接続的役割のみならず、持続可能な社会の実現の為にグローバルな視点で多角的な思考ができる人材の育成をする基礎を培う目的で、募金活動や農業体験、社会見学等の実体験や、木育や生物飼育等の環境整備、行政や企業、地域との協力協同イベント等を行う。			
目指すSDGsのゴール(複数選択可)			
目標に関連する取組内容等			
ゴール	2024年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2025年12月31日までの取組目標
4	これまでの取り組みを継続しつつ、17全てのゴールを意識した保育を実施し、園児や保護者と同じ目線や目標を持つ。	SDGsを意識した教育の実施を行った。項目によっては改善が必要と思うが、継続することが一番の達成と考える	学校関係者評価、自己評価の向上(3.8→4.5)
4,11	子育て支援員の配置による、遊び場提供事業の質的強化。イベント、講習、体験イベントの年間実施回数を12回へ増加。	SDGs啓蒙イベントを年間12回行った	SDGsイベントの実施数の維持と対象者の拡大
1,2,4	ユニセフハウスへの訪問と見学。継続的な募金活動協力による「We Support UNICEF賞」の申請。	ユニセフハウス訪問の実現。We Support UNICEF賞の受賞	継続実施
4,15	施設設備の木質化や、花壇や庭木の整備。木製玩具導入と職員研修の継続。図鑑や絵本を利用した園児への知識の啓蒙活動。	職員のナチュラルリスト資格獲得。関連絵本15冊の購入。一部の木製玩具化実施。施設の木製化は未実施	関連絵本20冊の購入。1/3の玩具の木製化。施設設備の木製化
2,4	給食の残飯量の見える化と、残飯0を目指した食育。農園やプランターでの栽培体験の継続。食の三原色を意識した食育。	農園とプランターでの栽培体験の実施。給食の残飯量の見える化は未実施。食育の実施	継続及び、給食の残飯量の見える化の実施。
4, 12	譲渡会や古着のワクチン化等のイベントを地域と連携して行う。同じSDGsへの取り組みに賛同してくれる企業との連携保育。	譲渡会、リサイクル回収とNPO団体の寄付の実施。企業とのイベント実施	継続及び、リサイクル品の内容の拡大と協力団体の拡大

1	事業者等の名称	学校法人ちぐさ学園 新小岩ちぐさ幼稚園	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	
2	業種	11. 教育・学習支援業	
3	従業員(構成員)数	15	
4	代表者 職・氏名	職名	理事長
		氏名	井元 詔一
5	所在地	〒	124-0025
		東京都葛飾区西新小岩4-35-5	
6	ホームページURL	https://www.shinkoiwachigusa.jp/	